マンスリータイムズ

和歌山県立 新宮高等学校 令和元年度 2020年1月版

3 学期始業式 1月6日



1月6日(月)3学期始業式を行いました。前田校長は訓話の中で、万葉集で大伴家持が詠んだ歌 "新しき 年の初めの初春の 今日(けふ)降る雪の いやしけ吉事(よごと)"を引き合いに出し、「この歌の意味は今日降る雪のように良いことがもっとありますようにという意味であるが、良いことは天から舞い降りてくるものばかりではなく、日々頑張っていれば良いことはついてくるもの。1年の計は元旦にありというが、計画をしっかり立てて努力を続けて吉事を引き寄せてほしい。」と生徒たちにメッセージを送りました。最後まで気を抜かず今年度を締めくくりましょう。



ベトナム派遣に参加 1月10日~18日



1月10日(金)~18日(土)の日程で対日理解促進プログラムである「JENESYS2019」のベトナム派遣に、県内6校から21名の高校生が参加。本校からも3名の生徒が参加しました。生徒たちはベトナムのクアンナム省の高校生たちとの交流や、在ベトナム日本大使館、JICA事務所への訪問を通じて、ベトナムの歴史や文化、日越の友好関係の現在と今後のあり方



について学びました。大変貴重な9日間となりました。

いざセンター試験へ 1月17日



1月17日(金)、センター試験を受検する54名の生徒がバス2台に分乗して本校を出発しました。出発に先立ち、今年は会議室で出発式を行いました。前田校長は挨拶の中で「"人事を尽くして天命を待つ。"の姿勢で最後まで最善を尽くしてほしい。」と生徒たちを激励しました。センター試験本番は18・19日の両日。頑張れ新高生!!



留学建工门》与中心修了或 1月22日

1月22日(水)、カナダからの留学生 Erin Duplassie (エリン・デュプラシー) さんの修了式が行われました。前田校長がエリンさんに修了証明書を手渡した後、生徒を代表して彼女が在籍していた1年1組の坂本楽夢さんが挨拶。最後にエリンさんが流ちょうな日本語で挨拶。彼女は昨年9月から約4ヶ月半新宮高校で過ごしましたが、こ

れまでの人生の中で最高の思い出だったと涙ながらに語りました。彼女にとっても新宮高校生にとってもとても有意義な4ヶ月半でした。We'll miss you!

主権者教育 1月29日

1月29日(木) 県・新宮市・那智勝浦町の各選挙管理委員会から職員の皆様に来校していただき1年生を対象に選挙出前講座を実施しました。最初に職員の方から選挙の大切さについて講義をしていただき、その後模擬選挙を行いました。実際に使用される投票用紙や投票箱を用いて本番さながらの投票。受付係、開票・集計係は各クラスの代表が行いました。実際の選挙でも乗権せず投票しましょう。





